

150年前の村勢要覧

おくぐんおおてかがみ
『邑久郡大手鑑』

今から約150年前の万延元(1860)年頃に、邑久郡全体の村勢要覧が作られていました。『邑久郡大手鑑』です。市内の民家から発見されたこの冊子は、当時のわが村



を知る貴重なデータを残しています。150年前といえば、江戸時代の末期で明治維新の直前、いわゆる「幕末」です。当時の邑久郡には、現在の瀬戸内市全域と岡山市の吉井川以東が含まれています。この『大手鑑』では、邑久郡内を4つの大庄屋組合に分けて、村ごとに細かい村勢を記しています。当時の村は、ほとんどの場合現在の大字おほあざになります。

はじめとして、田畑の面積、税額、人口、戸数、寺院、神社、橋や樋の数、岡山までの距離などに及びます。一例を挙げると、尾張村の場合、田が125町7反10歩、畑が15町3反7畝2歩半とあり、税額は1、445石8斗6升1合でした。家数は148軒、人数は659人で、うち男が340人、女が319人となっています。ちなみに牛が57頭いました。樋は31カ所あり、橋は47膳、沼船が27艘あったと記されています。

『邑久郡大手鑑』の中には「千町」という記載があります。千町といえば、町内会の名前にもありますが、一般には千町平野を思い浮かべる人が多いと思います。千町平野といえば、広大な美田の広がりを示す形容詞のように思う人が多いのではないのでしょうか。しかし、当時の「千町」というのは特定の水田を意味していました。その面積は、実は邑久郡全体で42町6反7畝2歩です。千町というのは、水はけの悪い田を指定して税額を低く設定する制度で、江戸時代のはじめ頃に決められた減税措置だったのです。詳しくは今年刊行される『邑久町史通史編』で紹介しましょう。

は、大庄屋などの役人が仕事をするときにも使ったものと思われる。そのため、公的な数字が記された貴重なデータとなっています。村ごとに細かく記されているので、具体的に現在と比較することができます。自分の住んでいる地域が150年前はどんな様子だったのか、何がどのくらい変わったか、比べてみてはいかがでしょうか。

邑久郡大手鑑 1冊 600円

B5判 118ページ

教育委員会社会教育課(牛窓庁舎)、邑久町公民館、邑久郷土資料館、裳掛出張所、長船町公民館、備前長船刀剣博物館などで販売

■注文・問い合わせ先

市教育委員会社会教育課

☎0869-34-5604

警察安全情報

犯罪被害防止対策の推進

瀬戸内警察署管内では、3月以降、空き巣狙い、自動販売機狙い、車上狙い、自転車盗、資材置場などの金属盗などが、多発傾向にあります。犯罪被害に遭わないために、次の犯罪被害防止対策を推進しましょう。

●侵入盗被害防止

出掛ける時や就寝前には、

☎0869-34-6110

■瀬戸内警察署

必ず鍵を掛ける。

●車上狙い被害防止

車の施錠は確実に行い、車内に貴重品を置いたままにしない。

●乗り物盗被害防止

自転車・オートバイは、チェーン錠などで二重ロックをする。

瀬戸内ものしり博士検定

瀬戸内ものしり博士検定第21弾は、史跡・名勝編です。

検定問題

瀬戸内市長船町にあった備前福岡城は、いつの時代に築城されたのでしょうか?

- (ア) 平安時代
- (イ) 鎌倉時代
- (ウ) 室町時代
- (エ) 安土桃山時代



答えは本紙25ページに掲載

男女共同参画週間 6月23～29日

平成11年に男女共同参画社会基本法が施行され、6月23日からの1週間を男女共同参画週間と定めています。市では瀬戸内市男女共同参画基本計画を策定し、男女がお互いを尊重し、共に地域や社会の活動に参画することで、豊かで安心できる社会づくりを進めています。しかし、いまだ根深く残っている社会慣行や、女性への暴力など新しい課題もあります。

この週間をきっかけに、身近に残る男女の性的役割分担などについて考えてみましょう。

■問い合わせ先

市市民課 ☎0869-22-3922



備前福岡七小路往来が夢街道ルネサンスに認定



「夢街道ルネサンス」の認定プレートを持つ関係者

国土交通省が、中国地方の歴史的な街道、街並みを活用したまちづくりを支援する「夢街道ルネサンス」に、「備前福岡七小路往来(長船町福岡)」の街並みが認定され、5月8日、認定証の授与が、関係者参加のもと、備前福岡郷土館で行われました。長船町福岡は、中世山陽道随一の繁栄を誇ったところ。この地域に一歩足を踏み入れると、守護城下町の面影残ると、整然と区画された広い道路や

「七口・七つ井戸・七小路」の町並みなど、往時の思いに浸ることが出来ます。

この福岡市場小路一帯で、毎月第4日曜日に「備前福岡の市」を開催。当時のように大勢の人たちで、賑わいを見せたいです。

また毎週日曜日、備前福岡史跡保存会の皆さんが、備前福岡郷土館を拠点とし、来訪者に備前福岡の歴史を詳しく説明しています。